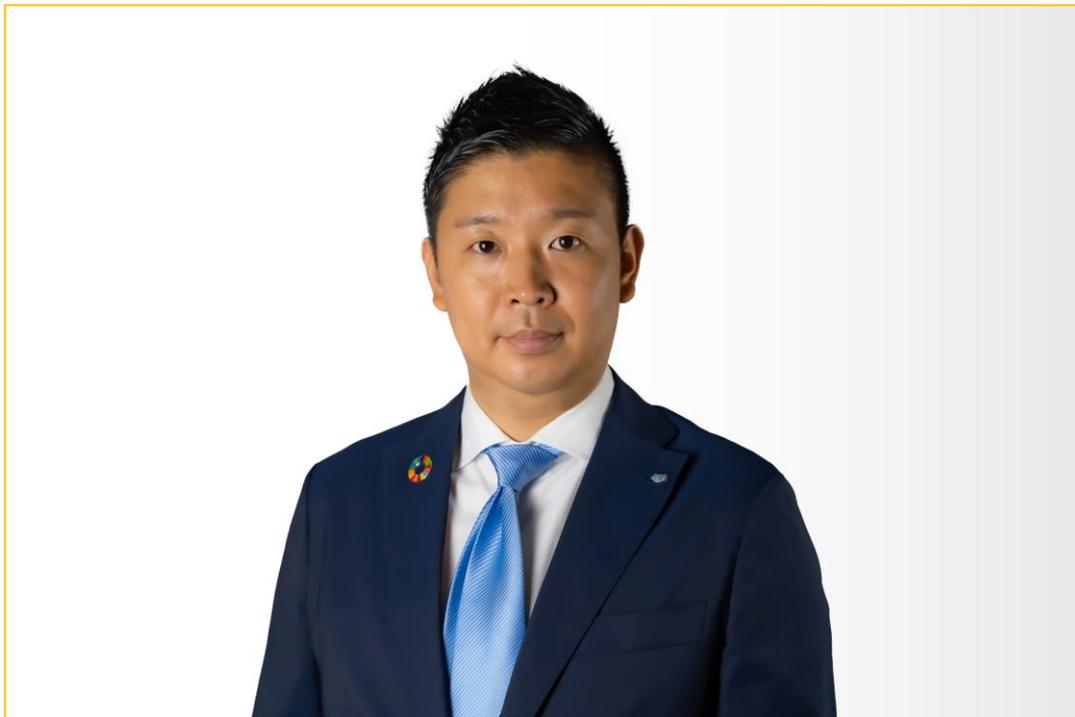




2023年度
「第2回KOBE AUTUMN FESTIVAL」
開催予定概要

第2回KOBE AUTUMN FESTIVAL 開催趣意書



一般社団法人神戸青年会議所
第65代理事長 宮崎 大輔

開港以来、世界の玄関口として日本の近代化を牽引した神戸は、美しい海と雄大な山に囲まれ日常の中に異文化が溶け合う魅力ある港町として発展してきました。この魅力を最大限に活用し、地域社会の経済活性や観光促進に繋げるため、歴史に紐づいた神戸固有の文化やブランド力を市内外に発信する場として、第2回「KOBE AUTUMN FESTIVAL」を開催します。

昨年度の第1回「Autumn Festival in KOBE」は、感性の繚乱をテーマに、旧居留地・京町筋を舞台にライブペイントやファッションショー等、芸術や文化を軸に開催し、当日は3万人以上の多くの方にご参加いただきました。開催にあたり、ご支援ご協力いただいた多くの市民・企業・団体の皆様に厚く御礼申し上げます。

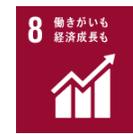
本年度は、名称と開催地を新たに10月1日(日)に第2回「KOBE AUTUMN FESTIVAL」を開催します。神戸の特産物や地産地消をテーマとした話題性のあるステージ企画、神戸の文化を発信する様々なブースを設営・実施し、賑わいの場を創出します。神戸だから感じられる特別な体験を提供し、市内外の方々にもまた訪れたいと思ってもらえるような場として認知を高めることで、街の回遊性が高まり地域の発展や地域経済の活性に繋がると確信しています。

第2回「KOBE AUTUMN FESTIVAL」が神戸固有の魅力やブランド力を発信し、この街の素晴らしさを実感できる機会となるよう、皆様で開催趣意をご理解いただき、ご賛同いただきたく存じます。また、昨年度におきましてご支援をいただきました皆様には、より一層のご支援とご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

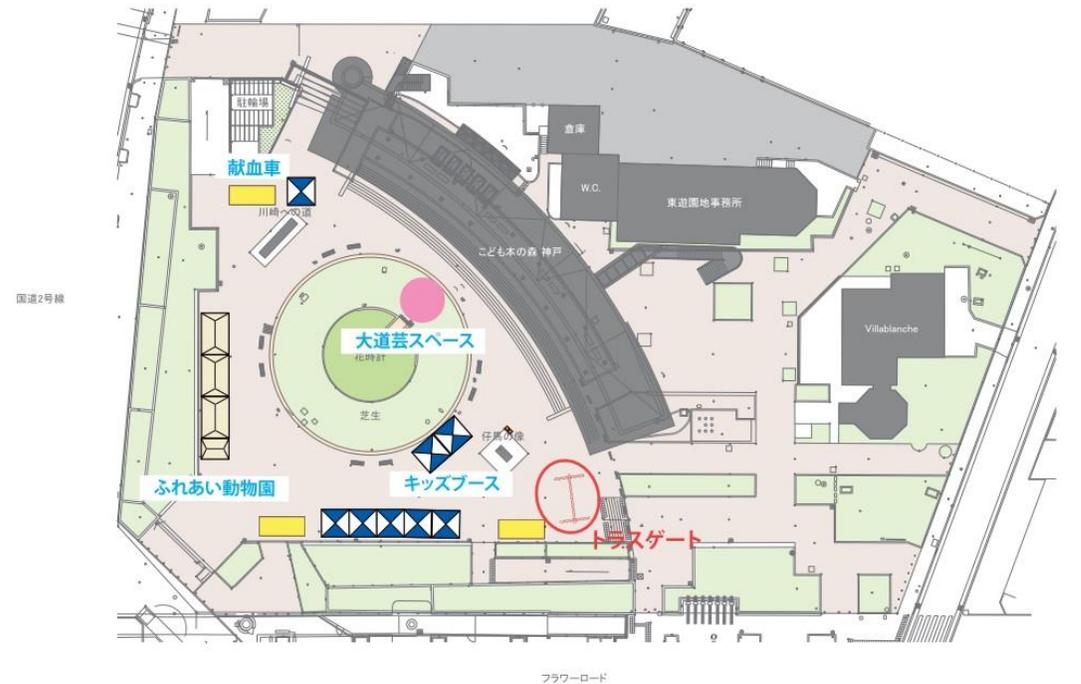
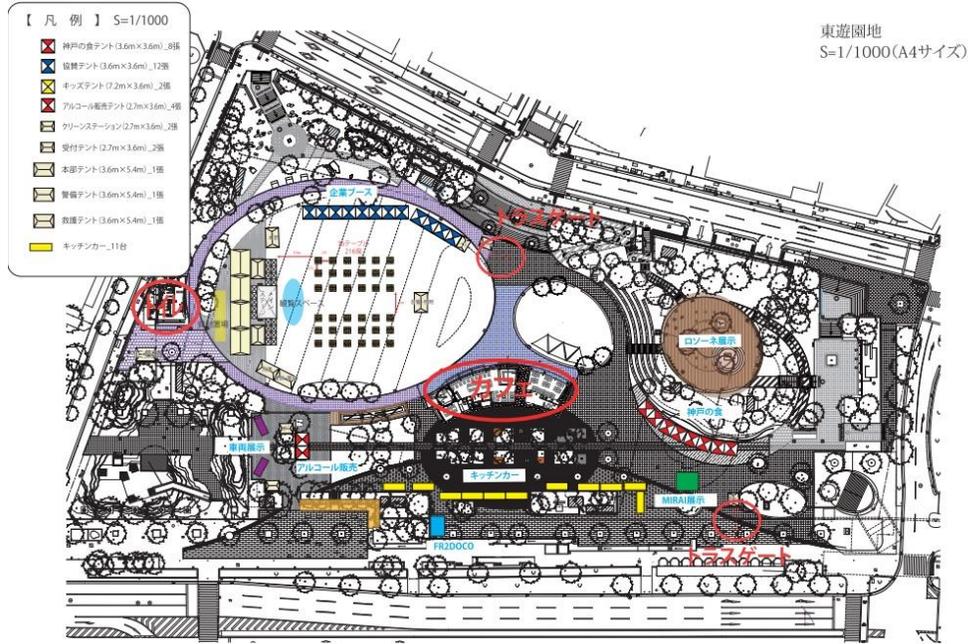
第2回KOBE AUTUMN FESTIVAL 開催予定概要



- ・ **開催予定概要** :神戸が持つ、豊かな観光資源や多彩な文化をはじめとした『魅力』を神戸市内外へ発信して、神戸という街を活性化させることを目的として開催することを予定しております。
- ・ **開催予定日時** :2023年10月1日(日)12:00~20:00
- ・ **開催予定場所** :東遊園地
- ・ **開催予定内容** :多様な文化の入り混じって生まれた神戸の食、芸術、音楽などの魅力を合わせたブースやステージを予定しております。
- ・ **入場料** :無料
- ・ **来場者数** :30,000人(目標数)
- ・ **主催者** :第2回 KOBE AUTUMN FESTIVAL実行委員会
- ・ **後援者** :兵庫県・神戸市



東遊園地 会場レイアウト図(予定)



会場選定理由：2023年度の開催場所は再整備された東遊園地を予定しています。その理由は、神戸市も都心再整備によって駅やウォーターフロントの開発を加速させていますが、東遊園地はその中間に位置した都市の回遊性を高める重要な場所であり、再整備され新たな神戸の魅力となる東遊園地は集客力に期待があるからです。

事業イメージ：神戸の魅力の発信や話題性のあるステージ企画、神戸の多彩な食文化や芸術文化を発信する様々なブースやキッチンカーを展開し、南側のエリアにはキッズエリアを設営しファミリー層に楽しんで頂ける空間にします。夜のメインステージでは光の演出で幻想的な空間を創ります。音楽・芸術・食・文化・体験を取り入れた、五感で楽しめる賑わいの場を創出します。

〈企画の趣旨〉

- 人々の生活様式や価値観の変化により、神戸の魅力を体感する機会が減少しつつあります。JCI神戸メンバーは地域社会をリードする青年経済人として、豊かな観光資源や多彩な文化をはじめとした神戸の魅力を市内外へ発信することで、まちを活性化させる機会を提供することを目的とした事業をおこないます。
- 2022年度Autumn Festival in KOBEは、小松美羽さんの神事に始まり、神戸コレクションのファッションショーに彩られ、佐渡裕さん率いるキッズオーケストラの奏でる音色によって旧居留地は酔いしれました。最後のパフォーマンスである光のパレードまで、延べ30,000人の方に本事業を楽しんでいただきました。本事業が神戸市に地域の活性化という側面から大きな影響を与えることができました。それら2022年度の足跡を辿り、2023年度はまた違った角度において事業を執り行い、影響を別角度から神戸市に与えていこうと考えております。
- また、本事業は神戸の魅力を市内外の市民に周知し、中長期的に神戸に再訪する仕組みを作る事業であり、神戸に長期的な観光資源を残すことを目的として、今後も継続して行ってまいります。

第2回KOBE AUTUMN FESTIVAL 企画コンテンツ

○メインステージ企画

- ・オープニングセレモニー (県知事・市長・実行委員長)
- ・オープニングダンスショー (親和中学校・親和高等学校)
- ・市長×森山未来×都心再整備デザイナーによる 神戸の都心再整備トーク
- ・神戸トヨペットチアリーディング
- ・神戸新開地ジャズヴォーカルクイーン×ジャズ演奏
(みさき ゆか×神戸甲陽音楽学校)
- ・神戸ファッションステージ (神戸松蔭女子学院大学、他)
- ・LIVE配信アプリ『SHOWROOM』プレゼンツファッションショー&LIVEACT
- ・西宮ストークスPRステージ
- ・ルミナリエPR&コーラス(ルミナリエロソーネ点灯・神大附属中学)
- ・ミュージックアーティストコンテンツ (Awesome City Club)
- ・デジタルアート&JAZZ100周年～光と音の幻想空間～

○キッズエリア企画

- ・浜学園によるキッズ向けブース
(浜学園インフォメーションブース・英語のコミュニケーションブース)
- ・フラッシュカードを使った右脳トレーニングブース
- ・スポーツ系スクール生による飲食ブース・キッチンカー)
- ・KOBEL2024世界パラ陸上選手権大会PR
競技用車椅子などの体験ブース
- ・移動型ふれあい動物園
- ・大道芸人ストリートパフォーマンス

○展示エリア

- ・ルミナリエのロソーネ、久保田沙耶ワークショップ

○企業ブース

○飲食ブース

○キッチンカー



私たちのまち「神戸」を「明るい豊かな社会」、「元気なまち」とするために様々な事業や提言を行っております。

例えば、神戸の発展の礎となった「港と海に感謝」するまつりである「Kobe Love Port・みなとまつり」や神戸の未来を担う青少年の育成事業。また、過去には「シティーブパス」や「神戸空港開港に向けての活動」など行ってまいりました。

通常の活動としては、毎月の例会、所属する委員会での会議などがあります。例会では、各委員会が企画設営するセミナーや講師を招いての勉強会のほか、春や12月には日ごろの感謝もこめて家族と参加し楽しいひと時をもつ例会も実施しています。

このほか、JCI長崎、JCI横浜、JCI徳島の友好JCやホノルル日系人JCと姉妹JCとしての交流、全国大会や世界会議への参加など、国内外での交流の機会が数多くございます。

名称	一般社団法人神戸青年会議所
創立	1958年(昭和33年)4月3日
事務局所在地	〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通4丁目1番23号 三宮ベンチャービル108号室
TEL	078-303-0075
FAX	078-303-0175
会員数	282人(2022年10月1日現在)
特別会員数	1377人(2022年10月1日現在)
事務局	2名
正副理事長(予定者)	理事長 宮崎 大輔 直前理事長 小西 毅 副理事長 的場 健祐 酒井 博史 上根 彩 河島 諒 専務理事 新井 智裕



一般社団法人神戸青年会議所は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

まちづくり
Kobe Love Port・みなとまつり

11 住み続けられる
まちづくりを



神戸のまちを支える「海」と「港」に感謝を捧げるために開催され、神戸の夏の風物詩となりました。今年にはコロナ禍で開催する新たな取り組みとして同時web配信という取り組みも行いました。多数の方々に現場の雰囲気を楽しんでいただきました。

SDGsターゲットNo.11
「住み続けられるまちづくりを」

産官学連携
青少年育成事業

8 働きがいも
経済成長も



学生が中心となり企業やまちの抱える課題を考える機会を創出し、解決策を探る過程で魅力や価値を認識することで、神戸で描きながら職業選択をしていくための機会となることを目的とする事業を行いました。

SDGsターゲットNo.8
「働きがいも経済成長も」

こどもの育成
行政連携事業

4 質の高い教育を
みんなに



多様な体験学習を通じて子どもたちの科学的思考や多角的な視点を養うことにより、自身がもつ可能性を実感してもらい、神戸の将来を担う子どもたちの学習意欲や自己肯定感の向上を図ったり、神戸のまち全体で子どもたちが継続的に学びを得られる環境作りの一助となる事業を行いました。

SDGsターゲットNo.4
「質の高い教育をみんなに」

■SDGsへの取り組み

日本の青年会議所はSDGs達成に向けた運動を推進することを2019年に宣言しました。神戸青年会議所は2022年度は新型コロナウイルスにより強いられた新しい生活様式沿った形で、歩みを止めることなく時代に即した形で「まちづくり」「人づくり」「つながり」をテーマに様々な事業に取り組みました。

お問い合わせ先

お問い合わせ先

一般社団法人神戸青年会議所
神戸の魅力発信特別委員会
理事 山崎 晃平(やまさき こうへい)
携 帯:090-9627-0509
メール:f.monkey549@gmail.com

事務局

〒651-0083
兵庫県神戸市中央区浜辺通4丁目1番23号
三宮ベンチャービル108号室
TEL: 078-855-8329
FAX: 078-855-8175
メール:sec@kobejc.or.jp